

事業概要：多様な越境機会の創出による地域課題解決型人財育成事業

申請者	山形県小国町ほか61自治体※					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	4,637,445千円 (1,781,860千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野（大項目）	選ばれる地方分野
目的・効果	・全国の小規模市町村が広域に連携することで、地域・学校の壁を越えた学びの機会と人の流れを創出し、地域課題解決型の人財を育成する さまざまな地域との交流を通じて、生徒達が「複眼的かつ客観的な視点で、地域課題を分析・解決できる力」を養うと中で、地域に愛着をもった関係人口となり、将来にわたって各地域の持続可能性向上に貢献する						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	【事業概要】全国の市町村とともに「小規模市町村ネットワーク」を形成し、以下の3つのテーマに沿った取組を行っていく。 【事業概要】全国の市町村とともに「小規模市町村ネットワーク」を形成し、以下の3つのテーマに沿った取組を行っていく。 【ソフト事業経費】 ①デジタル活用による、地域・学校の壁を越えた課題解決型人材の育成 ・オンライン課外活動等の実施（委託費等）31,320千円 ・人材育成サポートスタッフの配置・育成（人件費等）111,323千円 ②新たな人の流れづくりを通じた多層的な関係人口の創出 ・海外も含む多様な生徒募集の実施（実施経費等）144,299千円 ・多様な留学生の受け入れ体制整備（委託費等）597,771千円 ・多様な留学生の受け入れ施設の整備・改修（改修費等）351,577千円 ※交付対象事業における施設整備・事業設備・備品経費の対象 ③自走化に向けた成果の見える化、及び社会資源獲得 ・社会資源獲得プロジェクトに係る費用（委託費等）80,331千円					市町村ネットワーク 62市町村による共助・共創 単独では対応困難な事業を協働で推進 デジタル活用による人材育成 新たな人の流れづくり 見える化、資源獲得 持続可能なかたちでの課題解決型人材の育成 ・地域に愛着を持つ関係人口の増加 ・各地域の持続可能性向上	
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①外部から地域に越境し居住する中高生の数（+335人） ②越境プログラムに参加した中高生の数（+588人） ③オンラインプログラムに参加した中高生の数（+627人） ④課題解決型人材の育成に係る指標（+12.0ポイント）					URL ※交付金の具体的 使途・実施体制・効果 検証の結果及び 改善方策への反映が 記載されているURL	https://ekkyonet-mirai.jp/

※山形県小国町、北海道夕張市、北海道上ノ国町、北海道奥尻町、北海道二セコ町、北海道音威子府村、北海道幌加内町、北海道苫前町、北海道湧別町、北海道大空町、北海道むかわ町、北海道上士幌町、北海道鹿追町、北海道標津町、岩手県花巻市、岩手県西和賀町、岩手県大槌町、岩手県岩泉町、山形県金山町、山形県遊佐町、福島県只見町、福島県金山町、新潟県胎内市、新潟県阿賀町、石川県能登町、福井県坂井市、長野県白馬山麓事務組合、静岡県伊豆市、静岡県川根本町、京都府京丹波町、奈良県五條市、島根県奥出雲町、島根県川本町、島根県海士町、岡山県真庭市、岡山県和気町、広島県北広島町、広島県大崎上島町、愛媛県砥部町、高知県土佐町、高知県本山町、鹿児島県錦江町、鹿児島県南大隅町、沖縄県久米島町、北海道平取町、北海道弟子屈町、宮崎県えびの市、北海道松前町、北海道福島町、北海道栗山町、北海道上川町、北海道大樹町、北海道羅臼町、岩手県岩手町、秋田県鹿角市、山形県長井市、福島県南会津町、岡山県高梁市、高知県土佐清水市、熊本県あさぎり町、鹿児島県出水市、鹿児島県伊佐市の広域連携事業

事業概要：北広島ふるさと夢プロジェクト事業

申請者	広島県北広島町					初回採択回	令和7年第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	19,500千円 (6,500千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野（大項目）	選ばれる地方分野
目的・効果	・町内の児童・生徒が北広島町の魅力、自然、文化や伝統の素晴らしさを体感し、ふるさと「北広島町」を再認識させる。また、地域の大人と関わり、地域の大人の頑張っている姿を見させること、町内同学年の仲間意識を醸成させることで、北広島町の子どもを小中高を通じて鍛え、育て、磨き、残すという好循環を生み出していく。ふるさとへの愛着は、児童・生徒の中に思い浮かぶ北広島町の大切な人の顔、場所、思い出の多寡にかかっていると考えており、ふるさと北広島町に愛着を持たせる事業を計画、実施することで、児童生徒、若者世代の定住を促進させ、地元愛に溢れる地方創生人材の育成を目指す。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	【事業概要】 夢を持ち、町内の小・義務教育学校児童を対象とし、ふるさとを知り、ふるさとを愛し、将来ふるさに住みたい、ふるさに貢献したいと思う子どもの育成を目的とした体験活動の実施を行うとともに、高等学校生徒を対象とした地方創生人材の育成も合わせて行う。						
	【ソフト事業】 北広島ふるさと夢プロジェクト事業 ○町内お宝発見ツアー ガイド報償費28千円×7校＝196千円 計196千円 ○町内民泊 指導者報償費387千円（田舎暮らし）、指導者報償費199千円（川魚つかみどり）・289千円（せどやま教室）、会場使用料9千円 計884千円 ○きたひろロケット 講師旅費・謝金、講演機材郵送料、会場使用料 計748千円 地元高校支援事業 ○公営塾「知と塾」運営費用 3,632千円 ○オープンスクールに関する費用 548千円 ○神楽講師報償費 112千円、神楽衣装レンタル・衣装運搬費 150千円、陸上講師報償費 15千円、会場使用料 31千円 ○地域清掃活動 消耗品費50千円 ○縁まんプロジェクト 講師謝金14千円、消耗品費 50千円 ○高校生E・C・S交流事業 委託費50千円 ○台湾姉妹校交流 謝金0千円、消耗品費20千円 ○就職促進 謝金0千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①子育て世帯（0歳～18歳の子どもがいる世帯）の転入世帯数の増加（+11世帯） ②町内公立中学校から町内高等学校への進学割合（+8%） ③町内高校卒業者の就職割合のうち、町内出身者の町内企業への就職人数（+3人）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.town.kitahiroshima.lg.jp/soshiki/4/48197.html

申請者	広島県北広島町					初回採択回	令和7年度第2回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	167,298千円 (91,789千円)
事業分野	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業	✓	インフ 整備事業		
目的・効果	本町の出身者や町外からの通勤者、そして本町に新たな関心を持つ人へ転入の契機を提供するため、伝統芸能の「世界ブランド化」による知名度向上と、若者の感性を活かした情報発信を戦略的に展開する。また、ツアーの高付加価値化による収益化や拠点機能の強化を通じて地域の「稼ぐ力」を最大化するとともに、町外の若者と地域を繋ぐネットワークを築くことで、関係人口の増加による「移住・定住」の流れへと結びつけ、活気ある地域経済と伝統芸能が相乗効果を生む持続可能なまちづくりを推進する。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 初年度に策定した「神楽振興計画」に基づき、道の駅舞ロードIC千代田を観光拠点として整備する。神楽や花田植を核にした周遊ルートや体験プログラムを構築し、誘客を促進する。SNSや動画による情報発信を強化し、国内外への認知度向上を図る。若者の参画や海外団体との合同公演により、次世代育成と国際文化交流を推進する。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業経費：27,761千円 1.地域内伝統芸能プロモーション（10,296千円） ①旅行商品化に向けたプロダクト開発 ②伝統芸能情報発信 ③町内主要神楽大会PR ④高校生・大学生の観光ボランティア参画 ⑤神楽・花田植イベントワークショップ ⑥神楽・花田植グッズ開発 2.都市圏プロモーション（4,965千円） ①営業活動：トップセールス等 ②イベント開催：宮島・都市圏公演 3.海外公演プロモーション（12,500千円） 町の伝統芸能を海外で披露し、世界にその魅力を発信 ○拠点整備事業経費：64,028千円 道の駅舞ロードIC千代田の改修（空調、舞台設備等）						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における観光消費額（+6.75億円） ②伝統芸能ツアー参加者数（+200人） ③高校生・大学生の観光ボランティア参加数（+60人） ④新規・再開神楽団数（+3団体） ⑤伝統芸能ホームページアクセス数（+10,000ビュー） ⑥町内主要神楽大会の来場者数（+700人）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	令和8年7月公表予定

事業概要：集落型農業法人の企業的経営体への移行支援事業

申請者	広島県北広島町					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	28,000千円 (10,000千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野（大項目）	地場産業支援関連事業
目的・効果	・集落型農業法人の企業的経営体への移行により持続可能な農業経営体の育成を目指す。 ・農業の担い手育成により1次産業を支える人材確保を目指す。 ・関係・交流人口の拡大により、農産物の消費を拡大し地域経済の活性化を目指す。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	【事業概要】 町内の集落型農業法人の実態調査・分析を行い、目指す将来ビジョンを策定することで、段階的に集落型農業法人の企業的経営体への移行を推進する。同時に、将来の経営者となる人材の確保・育成に取り組む持続可能な経営体を育成する。 また、収益性の高い農業の実現に向けスマート農業技術の導入に向けた実証試験に取り組む町内への普及を啓発する。 【ソフト事業】 企業的経営体への移行支援業務（委託費合計10,000千円） ○北広島町集落型農業法人将来ビジョンを策定業務……………3,000,000円 ○企業的経営体を目指す集落型農業法人の育成支援業務 ・研修会の実施（講師謝金・交通費・会場費）……………1,480,000円 ・先進地視察研修の実施 500,000円×2回……………1,000,000円 ○スマート農業技術の導入に向けた実証試験 ・自動水門システム設置による水管理作業の省力化実証試験・3,000,000円 ○集落型農業法人の担い手確保支援業務 ・都市部で開催される就農フェアに出展（出展負担金・旅費）…290,000円 ○諸経費・雑費……………1,230,000円					集落型農業法人の企業的経営体への移行支援事業 ①「北広島町集落型農業法人将来ビジョン」策定 ※町内の集落型農業法人の現状把握と課題分析 ②各集落型農業法人が将来ビジョンを策定 ※①の将来ビジョンを基に、各集落型農業法人が目指す姿を明確化（10年後、20年後を見据えた計画策定） ③企業的経営体への移行に向けた研修会の実施 ※段階的な研修により着実な移行をサポート ・企業的経営体を目指す意識の醸成 ・企業的経営体を構築する手法等を習得 ・企業的経営体の経営に必要なスキルを習得 ④集落型農業法人の担い手確保 ※都市部で開催される就農フェアへの出展し、若い人材の確保 ⑤スマート農業技術の導入に向けた実証試験 ※農作業の省力化・効率化に向けた効果検証により、収益性の高い農業の実現	
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①UIターンによる新規就農を目的とする移住者数（+6名） ②関係・交流人口の拡大（入込観光客数の増加）（+150,000人） ③「北広島町集落型農業法人将来ビジョン」に基づく、個別法人の将来ビジョン策定件数（+6事業体）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.town.kitahiroshima.lg.jp/soshiki/4/7133.html

事業概要：産官学連携した陸上養殖による地域活性化事業

申請者	広島県北広島町					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	298,000千円 (10,000千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野（大項目）	地場産業支援関連事業
目的・効果	・産官学が連携した事業推進を行い、生産性向上、付加価値向上、販路開拓による地域経済拡大を目指す。 ・遊休施設を改修し新たな産業拠点を創出することで、地域の働く場の確保に繋げる。 ・町内外の方が訪れる観光施設、大人から子どもまで親しめる教育の場としての活用を図り、交流人口の拡大を目指す。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	【事業概要】 「既存の特産品の生産・販売強化」「新たな特産品の開発」「町内事業者の育成」「食の安心・安全、安定的な確保と供給」を目的に、陸上養殖をきっかけとした地域経済の活性化について、北広島町、大学、地元事業者の3者で連携した産官学協働による完全閉鎖空間での陸上養殖を海の無い中山間地域で実施する。 施設は単なる養殖施設ではなく、町内外の方が訪れる観光施設、大人から子どもまで親しめる教育の場としての活用を視野に事業を計画する。						
	【ソフト事業】 ・運営基盤となる協議体の設立に関する経費（500千円） ・基本事業構想策定経費（8,000千円） ・大学からの指導者招聘に関する経費（1,500千円）						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①養殖魚出荷額（+8,000千円） ②この事業に関連した町内新規雇用者（+4人） ③陸上養殖施設の観光・見学目的での訪問者（+1,000人）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.town.kitahiroshima.lg.jp/soshiki/4/48197.html